

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030434007、030434011

施設番号： 030434 臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院

臨床研修病院群番号： 臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	豊橋市民病院 卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	2年間の主要全科ローテーションと救急医療の現地研修を通じて幅広い知識と技術、経験及び見識を有する臨床に強い医師を育成する。				
3. 臨床研修の目標の概要	厚生労働省規定の到達目標を目標とし、かつ当院の判断で必要とされる研修目標を加味する。初期研修で求められる到達目標はプライマリ・ケアなどで求められる基本的診療能力であることに留意する。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	希望者は志望科の専攻医に採用され、専門研修を行うことができる。 (内科・外科・小児科・産婦人科については基幹プログラムあり)				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030434	豊橋市民病院	28週	1週
	救急部門	030434	豊橋市民病院	9週	
	地域医療	137404	新城市民病院 新城市作手診療所	4週	一般外来 2週
		076533	佐久間病院		在宅診療 1週
	外科	030434	豊橋市民病院	8週	1週
	小児科	030434	豊橋市民病院	4週	1週
	産婦人科	030434	豊橋市民病院	5週	
	精神科	030434	豊橋市民病院	2週	
		036034	松崎病院	2週	
		036035	可知記念病院	2週	
一般外来	030434	豊橋市民病院	3週		
	137404	新城市民病院			
	076533	佐久間病院	1週		
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030434	豊橋市民病院	8週	週
	整形外科・ 脳神経外科・ 泌尿器科・耳 鼻いんこう科	030434	豊橋市民病院	4週	週
選択 科目	全診療科	030434	豊橋市民病院	24週	週 週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 98 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 6 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 72 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科・一般外科・地域医療研修
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030434
臨床研修病院群番号：

臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院
臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030434011

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分 野 * 2	1~ 4 週	5~ 8 週	9~ 12 週	11~ 16 週	17~ 20 週	21~ 24 週	25~ 28 週	29~ 32 週	33~ 36 週	37~ 40 週	41~ 44 週	45~ 48 週	49~ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
豊橋市民病院 (030434)	内科	11	6 8	8 7	9 10	6 6	7 5	5 7	8 7	7 8	10 8	4 5	5 5	9 7
	救急科	1	1 1	1 1	2 2	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	2 2	2 2	2 2	2 2
	外科	1	3 2	2 3	3 3	2 3	3 3	4 1	1 2	3 3	3 2	3 2	3 4	2 3
	麻酔科	1	3 3	3 3	1 1	4 4	3 3	1 1	2 2	3 3	3 3	3 2	3 2	3 3
	小児科	1	1 1	1 1	1 1	2 2	1 1	2 2	2 2	1 1	1 1	2 1	2 1	
	整形外科		1 1					1 1	1 1	1 1		1 1		1 1
	脳神経外科	1	1 1	1 1			1 1		1 1	1 1	1		1	

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030434	臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院
	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030434007

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
豊橋市民病院 (030434)	救急科	2	2 3	2	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1
	産婦人科	1	1	2	1	2	2	2	2	2	1	2	1	1
	精神科		1	1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1	1 1	1 1	
新城市民病院 作手診療所 (137404)	地域医療	2	2	2	1	1	2	2	1	1		1	1	
佐久間病院 (076533)	地域医療			1	1	1								
松崎病院 (036034)	精神科				1	1	1	1 1	1	1 1	1		1	
可知記念病院 (036035)	精神科		1	1	1	1 1	1		1		1	1		

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030434010、030434012

施設番号： 030434 臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院

臨床研修病院群番号： 臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	豊橋市民病院 卒後臨床研修プログラム（小児科・産婦人科）				
2. 研修プログラムの特色	充実した環境の中で、救急をはじめとするプライマリ・ケアの基本的臨床能力を備えた小児科専門医・産婦人科専門医の養成を目指し、様々な疾患を研修することができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	厚生労働省規定の到達目標を目標とし、かつ当院の判断で必要とされる研修目標を加味する。初期研修で求められる到達目標はプライマリ・ケアなどで求められる基本的診療能力であることに留意する。				
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	希望者は志望科の専攻医に採用され、専門研修を行うことができる。 （内科・外科・小児科・産婦人科については基幹プログラムあり）				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
必修科目・分野	内科	030434	豊橋市民病院	28週	1週
	救急部門	030434	豊橋市民病院	9週	
	地域医療	137404	新城市民病院 新城市作手診療所	4週	一般外来 1週
		076533	佐久間病院		在宅診療 1週
	外科	030434	豊橋市民病院	8週	週
	小児科	030434	豊橋市民病院	4週	1週
	産婦人科	030434	豊橋市民病院	5週	
	精神科	030434	豊橋市民病院	2週	
		036034	松崎病院	2週	
		036035	可知記念病院	2週	
一般外来	030434	豊橋市民病院	3週		
	137404	新城市民病院			
	076533	佐久間病院	1週		
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030434	豊橋市民病院	8週	週
	整形外科・ 脳神経外科・ 耳鼻いんこう 科・泌尿器科	030434	豊橋市民病院	4週	週
	志望科	030434	豊橋市民病院	4週	週
	小児科（新生 児）	030434	豊橋市民病院	4週	

選択 科目	全診療科	030434	豊橋市民病院	20 週	週 週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 92 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 6 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門 の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 72 回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科・一般外科・小児科・地域医療研修 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030434

臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030434010

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
豊橋市民病院 (030434)	内科	1	1	1	1	1	1							1
	救急科							1						
	外科								1				1	
	麻酔科									1		1		
	小児科										1			
	整形外科													
	脳神経外科													

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030434	臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院
	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 **030434007**

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
豊橋市民病院 (030434)	救急科		1											1
	産婦人科			1										1
	精神科				1	1			1					
新城市民病院 作手診療所 (137404)	地域医療	1												
松崎病院 (036034)	精神科							1						
可知記念病院 (036035)	精神科													
豊橋市民病院 (030434)	小児科					1								
豊橋市民病院 (030434)	小児科 (新生児)						1							

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030434013

施設番号： 030434

臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	豊橋市民病院 卒後臨床研修プログラム（地域）				
2. 研修プログラムの特色	2年間の主要全科ローテーションと救急医療の現地研修を通じて幅広い知識と技術、経験及び見識を有する臨床に強い医師を育成する。				
3. 臨床研修の目標の概要	厚生労働省規定の到達目標を目標とし、かつ当院の判断で必要とされる研修目標を加味する。初期研修で求められる到達目標はプライマリ・ケアなどで求められる基本的診療能力であることに留意する。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	希望者は志望科の専攻医に採用され、専門研修を行うことができる。 （内科・外科・小児科・産婦人科については基幹プログラムあり）				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030434	豊橋市民病院	28週	1週
	救急部門	030434	豊橋市民病院	9週	
	地域医療	137404	新城市民病院 新城市作手診療所	12週	一般外来 2週 在宅診療 1週
	外科	030434	豊橋市民病院	8週	1週
	小児科	030434	豊橋市民病院	4週	1週
	産婦人科	030434	豊橋市民病院	5週	
	精神科	030434	豊橋市民病院	2週	
		036034 036035	松崎病院 可知記念病院	2週	
一般外来	030434 137404	豊橋市民病院 新城市民病院	3週 1週		
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030434	豊橋市民病院	8週	週
	整形外科・ 脳神経外科・ 泌尿器科・耳 鼻いんこう科	030434	豊橋市民病院	4週	週
選択 科目	全診療科	030434	豊橋市民病院	20週	週 週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 98 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 6 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 72 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科・一般外科・地域医療研修
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030434

臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030434013

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
豊橋市民病院 (030434)	内科	1	1	1	1	1	1							1
	救急科							1						
	外科								1				1	
	麻酔科									1		1		
	小児科										1			
	整形外科													
	脳神経外科	1	1	1	1	1	1							1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030434	臨床研修病院の名称： 豊橋市民病院
	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030434

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
豊橋市民病院 (030434)	救急科	1												
	産婦人科		1											
	精神科						1							
	内科							1						
新城市民病院 作手診療所 (137404)	地域医療			1	1	1								
佐久間病院 (076533)	地域医療													
松崎病院 (036034)	精神科													
可知記念病院 (036035)	精神科						1							

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。